

データプロテクター



— Mサイズ・Sサイズ —

社内重要文書専用回収ツール

不要書類でも情報価値は生きています。機密性抜群“金庫スタイル”での書類投入方式、手間を省いて作業性アップ。社内でさえも隠したまま、万全のセキュリティで機密を完全に抹消してリサイクル致します。



●データプロテクターM
H142×W60×D60cm

設置面積は一般的なシュレッダーと同じサイズ。
A4コピー用紙が約3万枚入ります。
(80kg~120kg)



●データプロテクターS
H33×W53×D31cm

一般的な書類保存箱をひと回り大きくしたサイズ。
A4コピー用紙が約4,000枚入ります。
(本サイズの設置は3台から)
※写真はSサイズ3台をオプションのワゴンに搭載した状態です。

メリット

シャットアウト

金庫式ですので、機密書類が見られてしまうスキはありません!

超簡単作業

とにかく不要な書類はそのまま投入するだけです。

地球環境に貢献

導入するだけで、御社リサイクル活動に弾みをつけます。

低コスト

システム構造は至って簡単。
低価格を実現しました。

特徴

●オフィスにシュレッダーは不要!

「見られたくないからシュレッダー」はこれまでの常識。これからは機密抹消をアウトソーシングする時代!リース代や人件費の積み重ねは驚くコスト。焼却で大気を汚す事なく、大幅なコストダウンに貢献できます。

●投入するだけなので手間を削減

投入するだけで構いません!勿論、ホッチキス止めやファイル・フォルダから外すことも不要!社内で徹底できない分別ルールよりデータプロテクターをおすすめします。蓄積された不要書類は、弊社より定期的に本体ごと交換回収にお伺いさせていただきます。

●類を見ない厳重なセキュリティ

身分証を携えた弊社社員が必ずお伺いします。機密を完全に分別抹消作業まで、データプロテクターが開錠されることはありません。回収から溶解の現場まで、すべての警報機付きの専用車輦で運び、外部委託は一切ありません。



80kg~120kg/1基(M型サイズ) 1~3kg/1袋/45ℓ

●シュレッダーとの比較図
『守護(ガード)くんデータプロテクター』1基(M型サイズ)で約80kg~120kg(A4コピー用紙3万枚)の収容力。これは“シュレッダー屑”のゴミ袋(45リットル入り)に換算すると約100袋に相当する量となります。